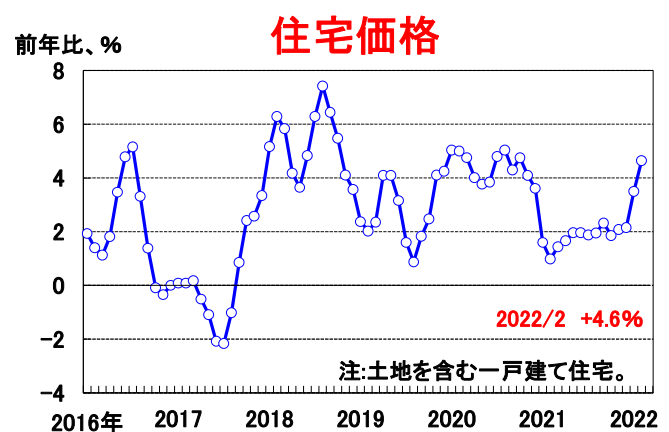
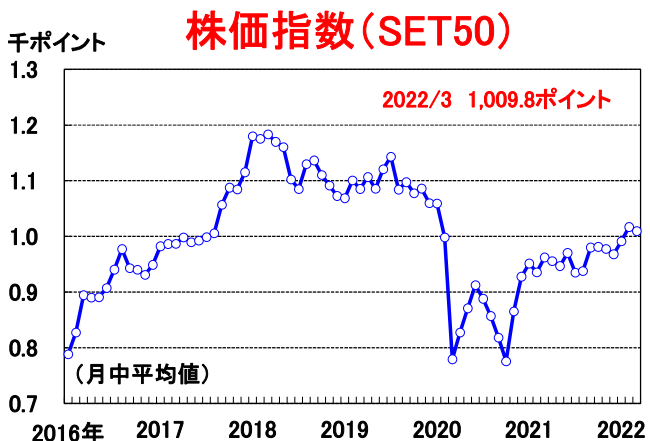
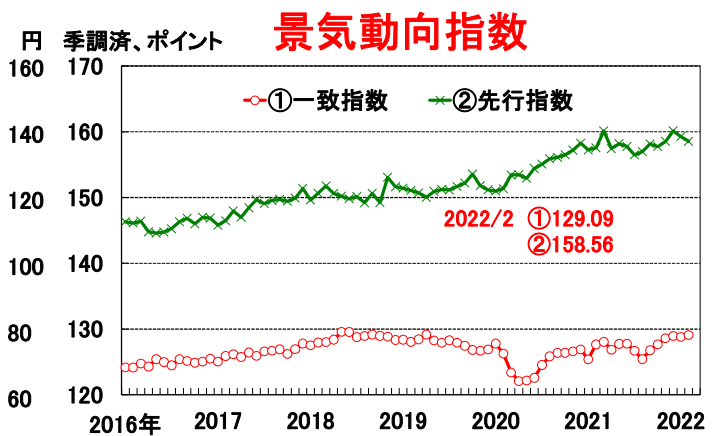
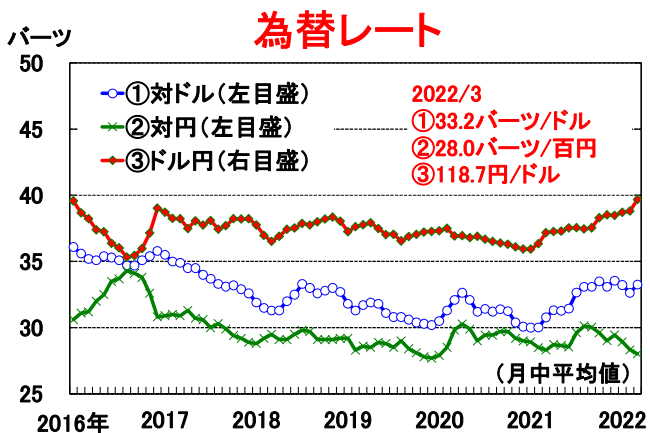
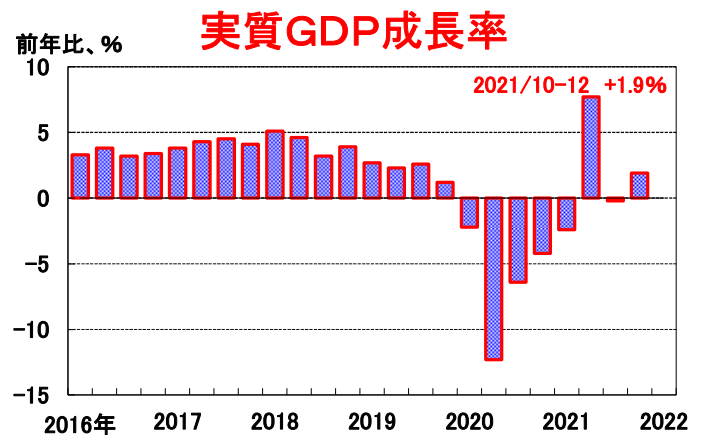
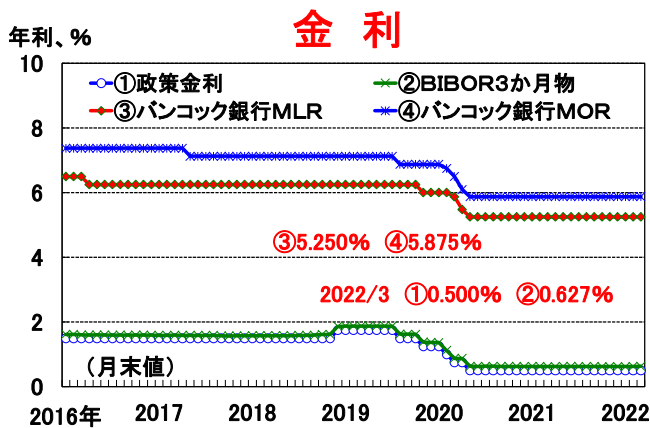
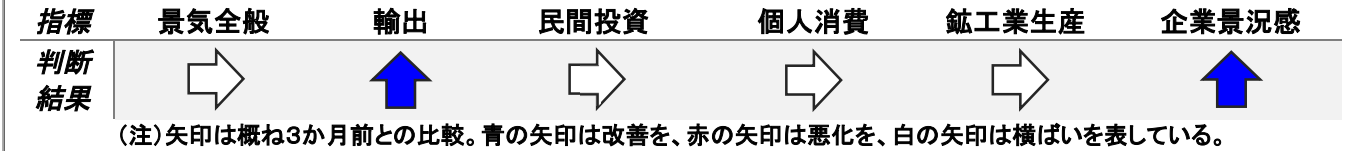


グラフで見るタイ経済 2022年4月号(No. 154)

タイの景気は一部で持ち直しの動きがみられる。企業部門では、2月の輸出が前年比+16.2%と前月の伸び(同+8.0%)を上回り、堅調に推移した。内訳をみると、中国向けが減速したものの、米国向けは加速し、ベトナム向けも増加した。3月の企業景況指数も50.7(前月は47.8)と、1年ぶりに中立水準の50を上回った。一方、家計部門をみると、2月の個人消費指数は137.6と、高水準ながら2か月連続で下落した。タイ政府が消費拡大策を打ち出したものの、原油価格の急騰や食料価格の上昇が個人消費の足かせとなった。

【足元の景気判断】

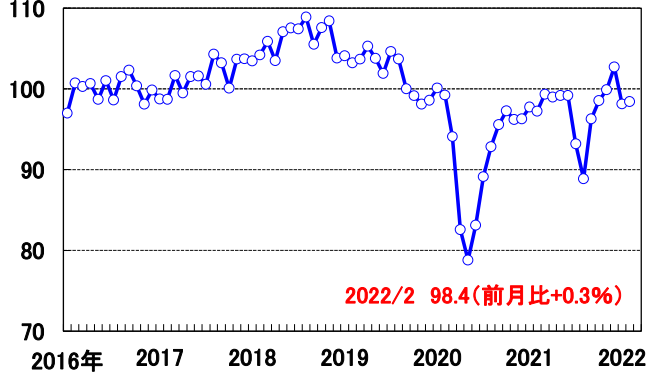


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

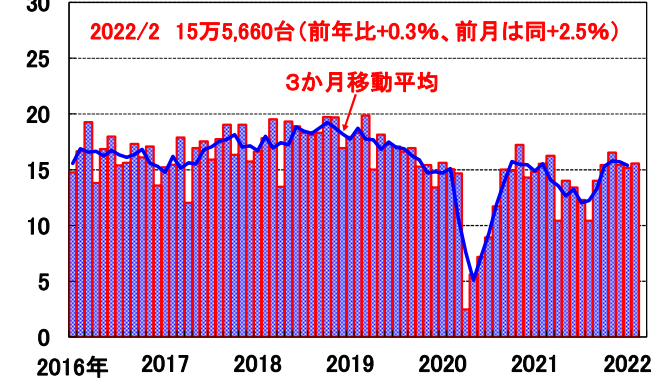
季調済
2016年=100

工業生産指数



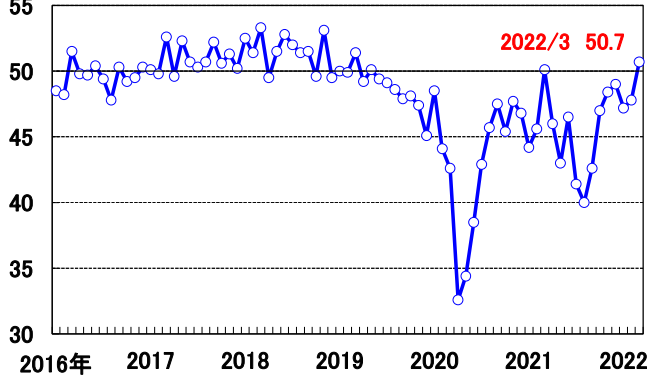
万台

自動車生産台数



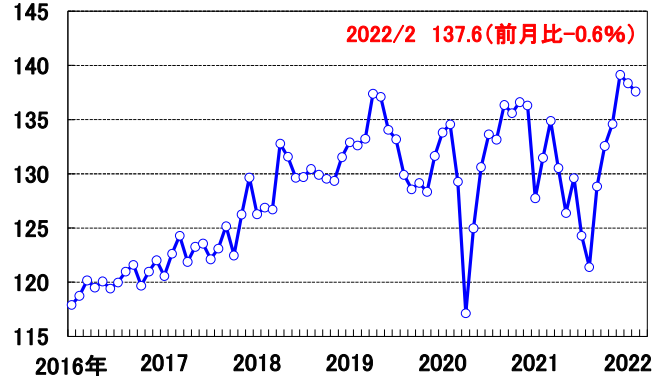
中立水準=50

企業景況指数(BSI)



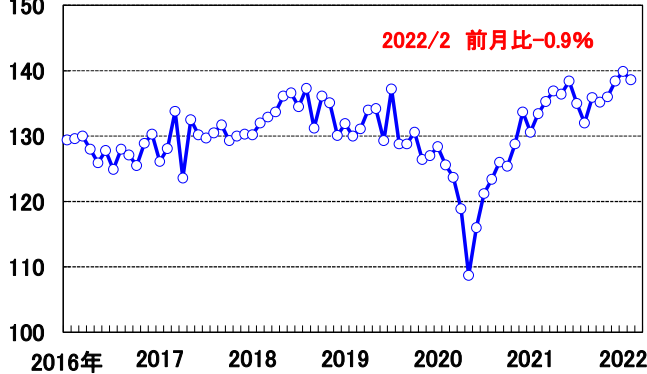
季調済
2010年=100

個人消費指数



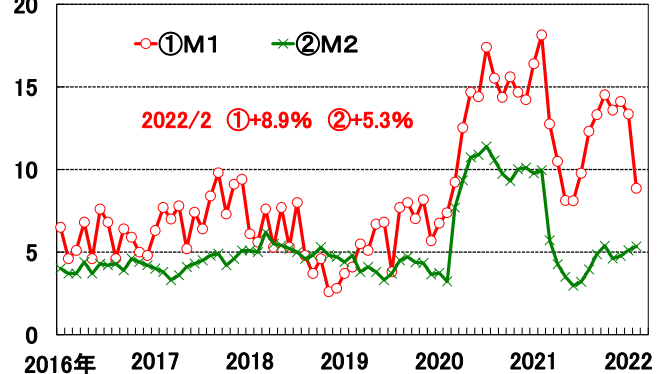
季調済
2010年=100

民間投資指数



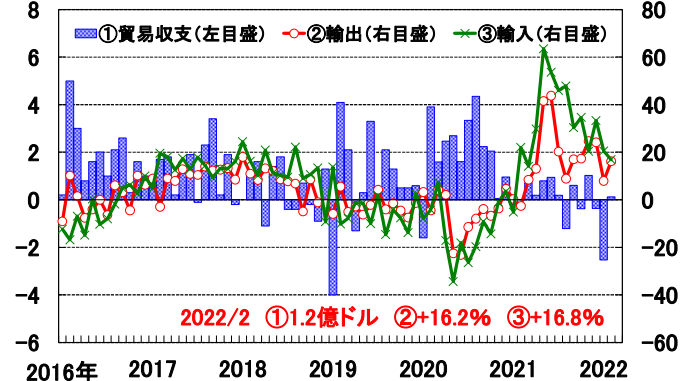
前年比、%

マネーサプライ



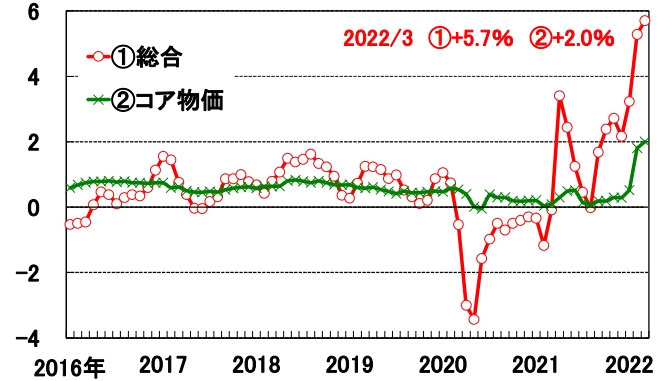
10億ドル

貿易収支



前年比、%

消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (FTI)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。